



Meiji University
Center for Mathematical Modeling and Applications

CMMMA Colloquium

08

第8回 現象数理学コロキウム

火災・爆発のスケール効果

Scale effects on fire and Explosion phenomena



講演者：山形大学 桑名一徳
Kazunori KUWANA

2014年11月14日(金)

16:30~17:30

会場：明治大学中野キャンパス
高層棟6階 セミナー室3

※ 参加費無料、事前申し込み不要です。どなたでもご参加いただけます。

明治大学先端数理科学インスティテュート
現象数理学研究拠点



Abstract:

火災や爆発はスケールの大きな現象です(数センチメートル燃えただけでは火事とは言わないことが多い)。森林火災ともなれば、数キロメートルの規模で燃焼することもあります。一方、このような大規模現象の実験は非常に困難です。実験室規模の実験では、通常、1メートル程度以下の規模の現象が対象になります。このような小規模の実験から得られた知見を実際の大規模現象に適用するためには、現象のスケール効果を把握していなければなりません。今回は、火災や爆発現象のスケール効果について紹介します。

■連絡先

東京都中野区中野 4-21-1 明治大学中野キャンパス 8階
明治大学先端数理科学インスティテュート

Tel. 03-5343-8067 E-mail : mims@mics.meiji.ac.jp